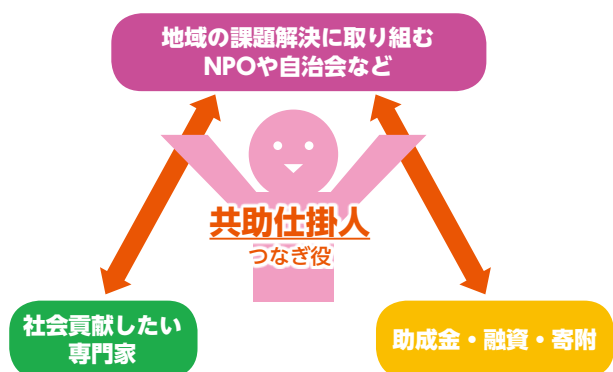




共助の取組マッチング事業 ～専門家と活動資金による支援～

はじめに

地域の課題解決のために頑張っているNPOや自治会の多くが、人材と資金の不足に悩んでいます。埼玉県では、こうした地域の担い手に、スキルや経験を活かして社会貢献したいと考えている専門家と、助成金や寄附、融資などの活動資金をつなぐ「共助の取組マッチング事業」を実施しています。



◆共助仕掛人とは

支援を必要としているNPOや自治会などに専門家や活動資金をつなぐコーディネーター役です。地域活動を行う上でお困りのことがありましたら、共助仕掛人が配属されている下記の機関まで御連絡ください。

埼玉県 共助社会づくり課 担い手支援担当	電話 048-830-2828 FAX 048-830-4751 a2835-07@pref.saitama.lg.jp
熊谷市 市民活動支援 センター	電話 048-525-0988 FAX 048-522-2141 kyoujyo@bird.ocn.ne.jp
川口市 かわぐち市民パ ートナーステーション	電話 048-227-7633 FAX 048-226-7718 volun@city.kawaguchi.lg.jp
和光市 市民活動推進課	電話 048-424-9120 FAX 048-464-2090 kyodo@city.wako.lg.jp

専門家登録、共助の取組マッチング事業についてはこちら
http://www.saitamaken-npo.net/html/kyoujyo/kyojo_matching/

◆専門家とは

建築士、行政書士、ホームページを作成できるIT技術者、企業で経理やマーケティングに携わった定年退職者など多々済々です。平成27年9月末現在の専門家登録者数は個人185名、団体60団体です。

◆マッチング成功事例の紹介

平成26年度の事業開始から平成27年9月末までに235件が成立しました。

その中から、運営する子育て支援施設の老朽化などに悩んでいたNPO法人に、専門家と資金をマッチングした結果、施設改修が実現した事例を紹介します。

実施主体: NPO法人子育て家庭支援センター

あいくる(入間市) 代表理事 宮岡 幸江

専門家: 一般社団法人埼玉県建築士事務所協会
一級建築士 小塚 洋一(小塚建築設計代表)

活用資金: 埼玉県NPO基金による助成事業

<http://www.saitamaken-npo.net/html/jyosei-seminar/27josei/>

NPO法人子育て家庭支援センターあいくる(以下、あいくる)は、施設の老朽化、地域住民の交流の場が少ない、資金不足という3つの課題を抱えていました。「子育て支援施設を改修し、子育て支援に加え、住民交流の場を生み出したい」という相談を受けた共助仕掛人は、まず専門家として埼玉県建築士事務所協会の小塚洋一建築士を紹介。あいくるの施設・設備の課題解決に向けて、今年2月から2～3回の意見交換を行い、小塚さんが無償でアドバイスしました。続いて資金不足を解決するため、共助仕掛人は、活用できる可能性のある助成金について説明しました。あいくるは埼玉県NPO基金による助成事業に応募し、審査を経て助成対象に採択されました。

◇専門家として協力した小塚建築士の話

同じ地域に暮らしながら、あいくるの活動を知りませんでした。今回、課題を共有して一緒に考えることで、NPOに対する理解を深めることができました。あいくるの宮岡代表の情熱が地域住民を巻き込んで、大きな成果につながったと思います。あいくるが商業施設の中のオアシスになることを期待しています。改修後の様子を見て、大きな成果と充実感を得ることができました。今まで、協力したいという気持ちはありましたが、なかなか機会がありませんでした。今後、同じような機会があれば、また協力したいと思います。そして、まちづくりに貢献していきたいです。



小塚建築士 宮岡代表理事

◇マッチングを利用した

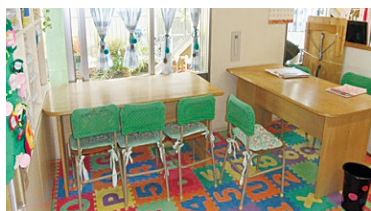
あいくるの宮岡代表理事の話

専門家の御助言と助成金の活用により、限られた期間で大きな成果を上げることができました。トイレ、ボランティアの作業場所、授乳室の改修及びパーテーション設置が8月のお盆休み中に行われました。見違えるほどきれいに仕上がり、利用者のママや子供もスタッフも大満足です。安心して施設を利用してもらえ、ボランティアを含み、新たな住民交流が生まれてきています。皆さんのあたたかさに支えられた結果だと思っています。マッチングは新たな取組を通して、新しい人との出会いがあります。この出会いを活かして、今後の子育て支援に役立てていきたいです。

【交流作業スペース】



カーテンからパーテーションに代わり、安全な交流作業スペースが確保されました。



【トイレの改修】



扉がなかった大人用トイレに、扉がつき安心して使用できる環境が整いました。

【授乳室】



のれんから間仕切りカーテンになり周りからの視線が気にならなくなりました。

おわりに

NPO法人だけでなく、地域の課題解決に取り組む自治会や市民活動団体、商店街などへもマッチングのサポートを行います。ぜひ御利用下さい。また、スキルやノウハウをお持ちの方は、ぜひ専門家として御登録をお願いします。日本一の共助県を目指して皆さんの力を集結させましょう。
(埼玉県県民生活部共助社会づくり課)